

# 蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成 24 年 4 月 10 日発行

第 2 号

発行人 校長 鈴木史良

## 入学式での誓いを胸に

—— 将来の日本を支えていける立派な大人になる ——

4月5日（金）、教育委員会より諸井章教育委員長様、それに多くのご来賓の方々のご臨席を賜り、平成25年度深良中学校入学式が粛々と挙行されました。新1年生46名が真新しい制服に身を包み、やや緊張した面持ちながらも、はっきりと担任の呼名に答えて立ち上がり、一礼をした態度はたいへん立派でした。保護者の皆様のお喜びもひとしおのことだったと拝察いたします。ここに新入生代表による誓いの言葉を紹介いたします。

<誓いの言葉> 新入生代表 小澤大輝

本日は、僕たち平成25年度深良中学校46名の新入生のために、このような盛大な入学式を開いて

いただきありがとうございます。校長先生をはじめ諸先生方、来賓の皆様にも心よりお礼申し上げます。

すっかり春らしくなった季節の中、母とともにこの会場に向かって歩く道すがら、桜の花や春の花々を見つづけるたびに、まるでどの花も僕たち新入生を祝福してくれているような気がしました。

2年前、大震災が東日本をおそい、多くの尊い命が失われました。今でも自分の家に住めない人など、たくさんの方が苦しみ、悲しんでいます。そのような状況の中においても、被災された人たちが感謝の気持ちをもって生きている様子は、人は一人では生きていけないことを教えてくれます。だからこそ僕たちは、一日一日をしっかりと生きていかななくてはいけないのです。学校での勉強、部活動、学級活動を精一杯がんばり、知識・体力・判断力をきたえ、信じあえる仲間を増やし、将来の日本を支えていける立派な大人になりたいと思っています。しかし、つまずいた時は先生方、先輩方、アドバイスをよろしくお願いします。

先日、先輩方の「いのちの用水」劇を見せていただき、僕たちには無限の可能性があることを実感しました。過去の先輩たちが見せてくれた困難に立ち向かう姿勢が深良中学校には伝統的にあるように感じました。人間として成長すると同時に将来の夢を見つけ、なりたい自分になるための階段を登り始めるのに絶好の場だと思いました。（後略）

希望に胸をふくらませて中学に入学した新入生46名。一人一人の胸の中は、何事も頑張るぞという決意に満ちあふれていることでしょう。初心忘るべからず。この意気込みを大切にしながら新入生の健やかな成長を学校全体で見守り支えていく所存です。



入学式でのりりしい新1年生の姿



堂々と述べた誓いの言葉

## 『豊かな学びで世界に羽ばたく』ための特色ある教育

### 1 Global Eye(グローバル・アイ)活動//確かな学力保障部

一昨年までは、日課の中に朝読書の時間を位置づけていました。生徒たちめいめいが好きな本を持ち寄り、全員静かな雰囲気の中で15分間読書するという全国的に流行している朝の読書運動です。本校ではこの活動を見直し、昨年から新たな活動を位置づけ、それを<グローバル・アイ>と名付けました。毎日、教師が新聞各紙から記事を選んでプリント配付し、生徒たちがそれを読んで感想をもったり、意見を述べたりする活動です。本校ではその教育的価値の大きさに注目し、毎朝10分間、全校生徒で取り組んでいます。記事を読んで内容を把握する力、感想や考えをもつ力、それを表現しやすいように頭で構成する力、学級で発表する力、聞き手にわかりやすいように伝える力、話し手の言おうとすることを理解する力、自分の考えと類似点・相違点を判断する力など、豊かな言語活動を通して生徒たちの多面的な能力を培うことができます。今年度は生徒自身が記事を選ぶ活動も導入する予定です。



新聞記事は社会を反映する鏡です。社会の出来事についてより詳しく知ることは、これから自分たちの生きる社会を知ることにつながり、世の中の出来事、世界の出来事に関心をもつことになります。「何のために学ぶのか」を強く意識することにつながります。なお、「読み聞かせ」は本年度も例年通りに実施いたします。

学習指導要領が力説する“言語活動の充実”のための画期的な活動、グローバル

・アイの実践により、本校は25、26年度NIE教育の県指定校に推薦されました。

### 2 Self-management(セルフマネジメント)活動//健やかな心身支援部

生徒たちに確かな学力をつけるため、本校教師陣は授業改善のための研修を積み重ねていますが、学力向上には家庭での努力が欠かせません。2年前の保健室アンケート調査で、本校中学3年生の65%の生徒の就寝時刻が午前0時を超えているという結果を受け、昨年度から<セルフマネジメント>活動をスタートさせました。中学、高校生になると、朝ぎりぎりに起きて朝食を食べてこない生徒が増加します。これでは授業に集中できなくなるのは否めません。最近の脳科学者の研究によると、適切な睡眠、朝食の摂取は授業中の集中力を高め、学力にもよい影響を与えるそうです。そこで生徒たちの帰宅後の生活に注目し、くつろぐ時間、学習する時間等、時間を有効に活用しながら自己管理する活動を<セルフマネジメント>として位置づけました。

今年度は来週15日から19日までの帰宅後の生活データをとります。就寝時刻、起床時刻、学習時間等の事実をセルフマネジメント個人票に記入し、データを振り返って自己診断したり、担任のアドバイスを受けたりすることができます。この活動によって、自己管理ができ、時間にけじめをつけられる生徒の育成を目指します。

<個人情報について> 4月5日付文書で保護者の皆様に「個人情報に関わるお願い」を配付しました。生き生きとした学校生活をお伝えするためには、毎日の授業の様子や行事、部活動等で撮影した生徒たちの写真を、「学校だより」に掲載する場合があります。(学校だよりはホームページにも掲載されます。)そういう場合、個人情報保護の観点から、掲載を控えたいとご希望されるご家庭は早急に学校までご連絡ください。